

不妊カウンセラー・体外受精コーディネーター 5年後更新の重要お知らせ

2023年5月からお知らせしておりますが、2026年度更新者より

認定資格を維持するために5年毎に更新と5年間に30点の研鑽ポイントの取得が必要です。研鑽ポイントは以下(表1)をご参照ください。学術集会への参加条件は、2026年6月の更新者から5年間に本学会の学術集会への参加2回が必須となりました(1回は現地参加とする)。また、本学会の学会員であることが条件となり、学会員でなくなった時点(退会・年会費未納)で認定資格は喪失しますのでご注意ください。

5年後更新 研鑽ポイント【2026年6月より】

研鑽ポイント(改定)		
a	日本不妊カウンセリング学会学術集会への参加 5年間のうち必ず2回は参加が必須 【1回は現地参加とする】	1回10点 (2回の参加が必須)
b	日本不妊カウンセリング学会へ参加し発表(筆頭演者)	15点
c	日本不妊カウンセリング学会へ参加し発表(連名者)※1学会1回のみ	連名10点
d	日本不妊カウンセリング学会での発表(学会参加しない連名者)※1学会1回のみ	5点
e	不妊カウンセラー・体外受精コーディネーター養成講座への参加	15点
f	日本不妊カウンセリング学会が主催する講座への参加 (研究促進セミナー・スキルアップセミナー等)	10点
g	日本不妊カウンセリング学会誌に論文掲載	筆頭20点、 連名10点
h	その他、本学会以外での不妊カウンセリングの発展や研究に寄与する活動 * 日本不妊カウンセリング学会以外の生殖医療やカウンセリングに関連した学術集会への参加や発表、論文投稿 ① 学術集会への参加・発表は、学術集会名、開催日時、参加者の氏名が記載された参加証または領収書の提出が必須 ② 論文投稿は、掲載された論文の別刷りかコピーの提出が必須	何件申請があっても 最高5点まで